



虹の松原だより

第14号

発行日: 2012年3月6日
発行者: NPO法人KANNE

第13回 虹の松原再生・保全一斉活動



白砂青松を
目指して!!



仲良し親子



2月5日に第13回虹の松原一斉再生・保全活動を行いました。学生さんやご年配の方、仲良し親子や企業の方々、今回もたくさんの方々に参加していただきました。

松ぼっくりや枯れ枝を、丁寧に集めいっしょけんめいに松葉をかいてくださいました。作業がはじまるとみなさん、すぐに打ち解けあってワイワイ楽しく松葉かきをしました。小さな女の子が「パー、いっぱい集めたよ!」とニコニコしてまつぼっくりをかかえ、お父さんのもとへ近づく姿はとても微笑ましかったです。今回は会話がはずみ、新しい出会いもあったような気がします。

また、今回も「虹の松原一斉再生・保全活動」恒例の、虹の松原ホテル様のご厚意で温かくて甘い「ぜんざい」を振る舞っていただきました。活動当日はとても気温が低かったので、みなさん食べながら「あったか〜い」「あったまる〜」と大好評でした。この日「このような地道な活動が素晴らしい自然を守ってるのね。」と私に声をかけてくださった方がいらっしゃいます。まさに、その通り! みなさんのご協力のおかげで、この素晴らしい虹の松原は守られています。私はこの虹の松原を次の世代へ引き継いでいきたいです。みなさん、いつもご協力ありがとうございます。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(本仮屋)

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます

東島電気工事株式会社



2年程前に部署年間目標で「ボランティア活動を行う」と掲げ活動を行いました。参加して3年目になる虹の松原再生・保全活動も社員をはじめ多くの方々とボランティア活動を行うことができ大変嬉しく思うとともに、これこそ「生きたボランティア活動」だと考えております。美しい観光資源を我々のみならず次世代にもつなげていけるよう保全活動を続けていきたいです。

まもるくん日記



2月4日(土)に川副町の有明佐賀空港東特設会場で「2012大地に感謝! さが農業まつり」が開催されました。寒い中でしたが、本当に多くの人出で、活気にあふれていました。その中で「集まれ!! 佐賀ゆるキャラ」イベントがあり虹の松原再生・保全活動のPRに行ってきました! 県内のゆるキャラ11体が集合し、誰よりも率先して虹松まもるくんが来場者や子どもたちと握手や写真撮影をして、触れ合い来場者の方は満面の笑顔で応えてくれました。(岩永)

イベント情報

<松原見聞録

～東日本大震災から1年 くらしをまもる海岸林～>

- 日時:3月25日(日)10:00～12:00
- 場所:唐津市浜玉公民館2階大会議室
- 事前申込制:下記のお問い合わせ先まで電話かFAX
- 申込締切:3月21日(水)

<みんなで幻のキノコ「ショウロ」を探そう>

- 日時:4月7日(土)10:00～12:00※雨天決行
- 参加費:50円/人(保険代)
- 集合場所:東の浜海浜公園ステージ前
- 駐車場:虹の松原西口交差点東側駐車場
- 持ち物:作業ができる服装、飲み物、タオル、雨具等
- 事前申込制:下記のお問い合わせ先まで電話かFAX
- 申込締切:4月3日(火)

銘木紹介「やり掛けの松」

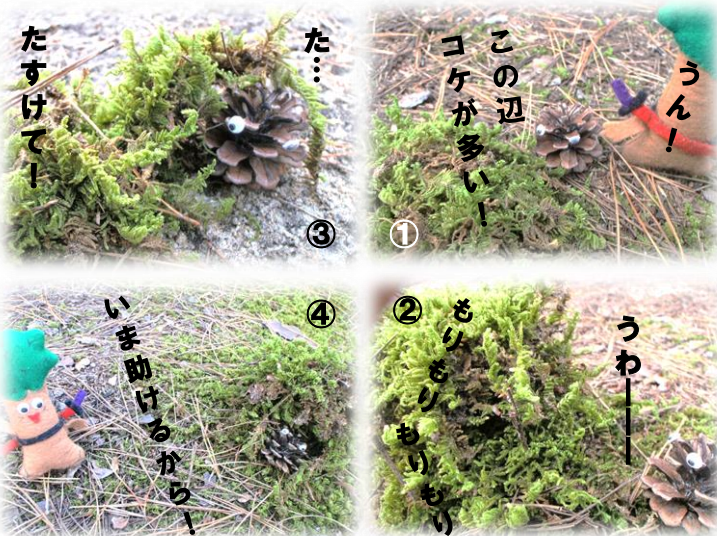


場所	麻生商店裏
樹高	15～18m
樹齢	不明

虹の松原七不思議の一つ！秀吉が松原で休憩していた時についてきた全員の兵士の槍が立てかけられるほどに枝を広げた松があります。分かり易い場所にあるので皆さんで足を運んでみてはいかがでしょうか？(内川)

イベント情報

エピソード6「キノコの次は…?!」



次回予告！マツボン大佐あぶない！

18名の匠誕生！！



虹の松原のスペシャリストを養成する目的で、1月15日に始まった『虹の松原の匠(たくみ)養成講座』も2月18日(土)に最終回(全4回)を迎えました。第1回『人と自然の共生』・『虹の松原の歴史』、第2回『再生支援活動サポート実践』、第3回『松葉利用の現状視察』・『枯れ枝を利用した固形燃料作成』、第4回『マツについて』・『マツ材線虫病について』でした。回を重ねる毎に、参加者の意識もより高いものになっていきました。特に松葉利用方法の現地視察の際には、自分たちが集めた松葉が実際にどのように利用されているかが分かり、より関心を増したようでした。最終回には、参加者の多くがそれまでに漠然としか知らなかったマツやマツクイムシについての講義が行われ、マツ材線虫病の危険性とその病気からの保護の必要性を改めて感じた方が多かったです。今回の講座を通して、少しでも多くの事が参加者に伝わり、再生保全活動そのものが地域社会により一層浸透していけば良いなと感じました。(内川)

一定区画を受け持って

再生・保全活動をしてみませんか！？

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること(松葉かき)や除草作業です。

- ・どなたでも活動に参加できます！
 - ・好きな時、好きな時間に活動ができます！
 - ・道具等も準備します！
 - ・ボランティア証明書も発行できます！
 - ・ボランティア保険にも加入します！
- (費用は当会が負担します)

再生・保全活動登録者の動き！

【団体】123団体 (+8 団体)
 【個人】37人 (+1人) 平成24年
 【人数】4975人 (+180人) 2月29日現在

2月の再生・保全活動の状況！

【団体】のべ6団体
 【個人】のべ24人 ※当会が把握している
 【人数】のべ116人 情報により

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE(かんね)

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内2-6

TEL 0955-80-7060 FAX 0955-80-7061 E-mail kanne@psc.bbiq.jp

http://www.karatsucity.com/~kanne/pine_field/

※私たちは虹の松原保護対策協議会の委託を受け、松原の再生・保全活動に取り組んでいます。

